

## ナンブラ州へのプレスツアーの実施

2017年1月6日  
在モザンビーク日本大使館

在モザンビーク日本大使館は、昨年12月12日から14日にかけて、ナンブラ州（我が国が対モザンビーク開発協力の重点地域とするナカラ回廊が所在）における我が国の協力活動を紹介するため、モザンビークのメディア関係者とともに同州へのプレスツアーを実施しました。詳細は下記のとおりです。

### 1 プレスツアーの目的

ナンブラ州を中心とするナカラ回廊沿いの開発協力案件を当国メディアに紹介し、日本政府の同州での活動に関して取材してもらうことで、日本政府の開発協力事業の内容、同州への貢献、今後の展望等についてモザンビーク国民に広く認識してもらう。

### 2 訪問先

ナカラ港視察、ナカラ市長、プロサバンナ関連サイト・研究所、モナポ初等教育教員養成学校、ナミアロ変電所、小規模灌漑施設建設現場（JOCV隊員が活動）、ナンブラ州知事等

### 3 参加プレス（6社）

ノティシアス紙、サバンナ紙、カナル・デ・モザンビーク紙、ヴェルダーデー紙、ワンプラ・ファックス紙、ラジオ・モザンビーク社

### 4 概要

（1）今回のプレスツアーでは、日本政府が支援したナカラ港、初等教育教員養成学校、変電所、プロサバンナ関連サイト等を視察した他、ナンブラ州知事及びナカラ市長等の地元政府要人より、同州における日本の協力活動に関する説明が行われた。また、地元の市民社会代表との意見交換や青年海外協力隊員の活動状況も視察した。

（2）参加者からは、政府、市民社会、農民、学術分野等、様々な分野の関係者と意見交換を行うことができ、大変有意義なツアーであるとの意見が聞かれた。また、これまで日本の対モザンビーク協力活動について十分な知識を有していなかったが、農業、インフラ整備、教育、保健、エネルギー等、多岐に渡る分野で様々な活動を行うことがわかり、大変貴重な経験であったという声も

聞かれた。

(3) プレスツアー実施後、各参加者が日本の対モザンビーク協力に関する様々な記事を執筆したことで、モザンビーク国民の我が国の協力に対する理解促進に大きく資するものであった。

## 5 プレスツアーの様子



ナカラ港視察



プロサバンナPEMサイト視察



モナポ学校校長との面談



プロサバンナPIサイト視察



ソー・ナカラ市長との面談



プロサバンナ土壌研究所の視察

(了)